

校長 門脇 伸 児童数129名 (R6. 5. 1現在)
松島町立松島第二小学校



〒981-0215
松島町高城字反町五14番地
TEL (022) 354-2456
FAX (022) 353-2935
開校記念日：5月1日



1 学区、学校の概要

学区は、松島町の中央部に位置し、広さは町の7割に及ぶ。また、国道45号、346号、三陸自動車道、そしてJR東北本線、JR仙石線が走り、交通の要衝を占めている。

学区内は、自然環境に恵まれ、学校南側の田中川では生物の観察ができるなど、児童が自然に触れ合える学習素材も豊富である。

本校は、昭和24年4月1日に旧松島小学校より分離し、松島第二小学校として創立された。また、平成3年に現在地に新校舎が完成し、平成19年度に松島第三小学校、松島第四小学校と統合を行い、現在に至る。広い多目的ホールやプレイルームもあり、全校児童から小集団まで多様な学習形態に対応した展開が可能である。

令和6年度は、「主体的・対話的で深い学び」の視点から、子供が主役の授業を念頭に授業改善に努めるとともに、ICTを積極的に活用し、学力向上に努める。また、発達障害や愛着障害の児童の学びや成長のために「通級指導教室」の環境を整備し、保護者と一層の連携を図りながら個に応じた指導を充実させる。

2 学校経営の概要

(1) 基本方針

日本国憲法、教育基本法他関係法規並びに第2期宮城県教育振興基本計画、仙台教育事務所管内生涯学習推進の基本方針、松島町教育方針に則り、児童や地域の実態に応じた教育課題を的確に捉え、以下の基本方針で学校経営にあたる。

未来社会を切り拓き、心身共に健康で夢に向かってたくましく成長する子供たちを育成するとともに、平和で民主的な社会を創造するために必要な資質の養成を目指した教育活動を展開する。

(2) 教育目標

社会の一員としての自覚を持ち、自ら学び、思いやりがあり、健康で人間性豊かな児童の育成

◎目指す児童の姿

○かしこく（自学）

進んで学習し、自分の考えを持ち、表現できる子供

○やさしく（共生）

思いやりがあり、助け合いができる子供

○たくましく（健康）

最後まで粘り強く、健康な体と心をつくる子供

(3) 学校経営の重点

① 確かな学力の育成

- 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの子供が主役となる授業改善と個々の授業力向上
- 情報活用能力の育成とICTの積極的で効果的な活用
- 通級指導及び複数指導体制によるきめ細かな個別支援体制づくり
- 地域教育資源及び外部講師等の積極的活用、一部教科担任制の導入
- 児童、家庭、学校が連携した家庭学習の習慣づくりと学習内容の充実

② 豊かな心の育成

- 社会性や勤労観を養い、自らの未来の創造に向けて主体的な探究を促す「志教育」の推進
- 道徳の授業を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育の充実
- いじめの未然防止、早期発見、適切な初期対応のための組織と体制づくり
- 不登校支援の充実と新たな不登校を生まないための魅力ある学校・学級づくり
- 各種行事、委員会活動等でのたてわり活動を生かした児童相互の関わり合いの推進

③ 健やかな体の育成

- 進んで健康維持に努める意識及び生活習慣の形成と家庭への啓発
- 自ら危険を予測し回避する力を育む防災安全教育
- 学校防災体制の強化及び教職員の危機対応能力の向上、地域との連携
- PTAによる学区内安全マップの点検及び学校見守り隊による通学路の安全確保
- メディア依存の防止と家庭学習や読書の時間を増やす取組の充実

3 現職教育

(1) 校内研究

「ふるさとに誇りを持ち、積極的に発信する児童の育成」
～「子ども国際観光科」の授業づくりを通して～

(2) 生徒指導に関する研修

- 児童理解研修 ○ 生徒指導事例研修 ○ いじめ対策・不登校支援研修
- 発達障害・愛着障害研修

三	二	一	松島町立松島第二小学校校歌
つらぬくまことの	光もあかるく	みどりの松島	
ひとすじに	さす庭に	空青く	
ゆく道はるけく	希望のうたごえ	いのちのよるこび	作詞 岡本 盛
花におう	わかおこる	燃えあがる	作曲 高澤 新三郎
さわやかに	たからかに	きよらかに	
さがやかに	かがやけ	かがやけ	
松島第二小学校	松島第二小学校	松島第二小学校	

